

# 大串ひろやす通信

発行責任者 千代田区議会議員 大串ひろやす 〒102-0083 千代田区麹町2-14-305 Tel/Fax 03-3221-1554 <http://www5d.big1be.ne.jp/~ogusi/>

## この通信では

以下の4点についてご紹介させていただきました。



	コーナー	内 容
1	トップページ	公明党 庶民のための政治実現へGO!
2	私の一般質問	第二回定例会一般質問は「生涯学習の推進について」行いました
3	ちょっと教えて	議員を先生と呼ぶのはもう止めよう
4	お知らせ	第3回「学び合い塾」のご案内

## 公明党「地方の声」を国政に反映! 列島縦断フォーラムがスタート!

### 庶民のための政治実現へGO!



神崎代表が出席した「列島縦断フォーラム」では各種団体関係者らと精力的に意見交換が行われました

公明党は7月18日、「列島縦断フォーラム」の初会合を開いた。長崎市内のフォーラムには、神崎武法代表ら党幹部が出席し、地方議員や党員・支持者、長崎県内の首長、各種団体関係者などから精力的に意見や要望を聞いた。この中で、神崎代表は、列島縦断フォーラムについて、「立党の原点に立ち、地域の皆さまの声をしっかり受け止め、党の政策に反映させることが大

事だと始めたものだ」と強調。

さらに、「2002年のフォーラムでは、中小企業、雇用支援策の強い要望を受け、補正予算編成、資金繰り円滑化借換保証制度創設などの形で政策化することができた」と指摘し、「今回も、皆さまの要望、意見に真剣に対応し、2004年度予算の概算要求や党の政策に反映させていきたい」と力説した。(中略) 一方、さいたま市内で開かれた「列島縦断フォーラム IN 埼玉」では、あいさつの中で浜四津代表代行は2002年、列島縦断フォーラムで受け止めた要望をもとに、資金繰り円滑化借換保証制度などを実現させてきたと紹介。「皆さんの声をしっかり受け止め、国政に生かしていく」と述べた。各種団体からは「廃業が相次いでおり、一日も早い景気回復を」などとデフレ克服、景気回復に向けた強力な取り組みを求める声が相次ぎ、ベンチャー企業育成策の強化、起業率や国際競争力の向上につながる学校教育の推進、住宅ローン減税の継続、地方主権の確立などの要望が出された。

(以上7月19日の公明新聞より)



# 今、改めて生涯学習が問われています

## 21世紀知識社会また協働型社会を迎えて

### 私の一般質問



成15年第二回定例会での一般質問です。

生涯学習推進について  
まず区長に区の目指す生涯学習のあり方や基本的な目標を問いました。

～以下質問抜粋～

一般的に生涯学習とは  
1. 自己の充実・実現や生

活の向上を目的とし

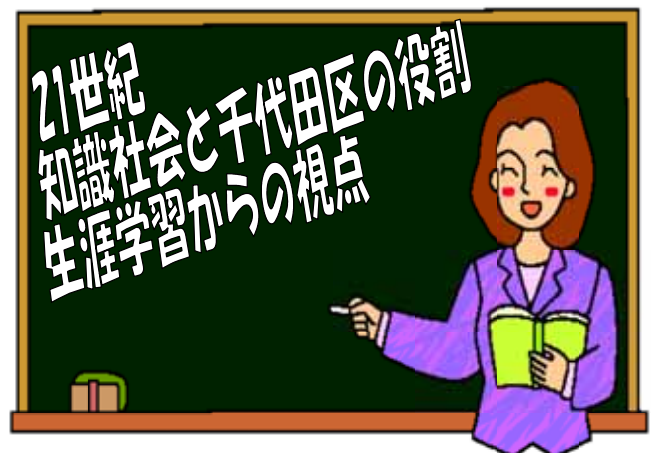
2. 各人が自発な意思に基いて
3. 自己に適した手段・方法を選んで
4. 生涯を通して行われるもの

とされています。さらに、この自己の充実・実現とは自己がこうありたいという理想の姿の実現や自分の潜在的な可能性（能力）をどこまでも発現していくことにある、と。まことにすばらしい概念であります。（中略）第一期は、まずは誰もが「学ぶ」ことそのことができるようにしよう、と。勿論今後もそのことは大事ですが、第二期はそれをさらに一歩進めて学んだ成果を様々な分野で生かしていける。つまりは第一期を「生涯学習のできるまちづくり」とすれば第二期は「生涯学習によるまちづくり」ということができると思います。（中略）個人個人の生活や価値観の多様化、自由時間や余暇時間の増大、少子高齢化の急速な進展、工業社会から知識社会・情報化社会へ、そして何よりも協働型社会を迎えたことが、改めて生涯学習のあり方を再び問うているのではないのでしょうか。そこで区長に生涯学習のあり方、また区の目指す基本的な目標は何か、お伺いします。

区長答弁 ～抜粋～

生涯学習については、お話がございましたように、基本は自分がこうありたい、自己実現ということであろうと思います。そして、そのことが生きがいを持って充実した生活を送っていけるということでございます。確かに、10年以上前は、そのための生涯学習施策のポイントは、機会と場の提供とうことが中心であったと思います。しかし、今日、むしろそうした機会と場の提供ということから、お話にもございましたように、生涯学習というものを通じて、様々な分野へそうしたものを生かしていく。まさに、ボランティアを含めて、社会参加という時代でございますから、ある面では協働型社会、すなわち、ともに働きつっていく社会というのが今日求められている時代だろうと思います。

こうしたことを背景にして、今回の第二次改訂計画は、基本的に、個人の学習の成果を地域に還元し、地域コミュニティの活性化や魅力あるまちづくりへとつなげていくことにより、さらに大きな生涯学習の成果が得られるよう、生涯学習社会を実現していきたいというのが第二次計画の基本でございます。



# 学習した成果をまちづくりに生かす

## そのためには行政と区民との情報の共有が必要

第二次生涯学習推進計画の特徴は何か

千代田区には平成6年12月に住民主体により策定した第一次生涯学習計画があります。公募区民を募り57名からなる生涯学習推進委員会をたちあげ、それぞれの分科会に分かれて策定したものです。住民参加での計画策定ということでは画期的であったと言われていています。そこで一次計画からこの度の二次計画へ何が引き継がれ、何が新しくなったのか、そして特徴は何かを問いました。

区民生活部長答弁 ～抜粋～

本計画は、生涯学習の意義など、第一次計画の基本的な考え方や事業の成果を引き継ぎ策定いたしました。さらに、区民の学習環境や生涯学習に関する意義の変化、新たなニーズなどに柔軟に対応するとともに、所管を教育委員会から区長部局へ移管したことを踏まえ、改めて生涯学習を区民生活の全般にわたる活動としてとらえた、総合的な計画といたしました。本計画の主な特徴といたしましては、第一に、区民の自主的な判断・選択を何よりも重視していることでありあます。そのために既存の講座・講習会のあり方を見直し、生涯学習個人補助金制度、いわゆるバウチャー制度や職員の出前講座など、個人の選択の幅を広げた事業を新たに構築いたしました。また、第二に、学習の成果を生かし、地域に還元することを重点課題として掲げ、区民自らが企画運営する自主企画講座や自主グループ育成支援などを位置付けております。

生涯学習推進のための具体策として以下の3点を問いました。

情報の提供と相談できる体制の整備は

生涯学習の成果をまちづくりや地域の活力に生

かしていくために仕組みは

学んだ成果を提供しようとする学習者と今度は受けたいという人がマッチングできるような新たな人材バンクを整備しては



区民生活部長答弁 ～抜粋～

情報提供と相談体制を充実させるために、生涯学習のホームページを中心とした情報ネットワークの整備を行います。そこでは、学習情報だけでなく、個人やサークル・団体の生の声や最新イベント情報なども検索できるようにまいりたいと考えております。また、学習の成果をまちづくりや地域の活力に結びつけるための仕組みづくりとして、議員ご提案のインターネットを活用した検索等も含め、利用しやすい人材バンクの検討や活動しているグループ同士の交流機会の充実を図る所存でございます。

### 江戸時代の特徴は「教育」と「学習」にあった

そのわけは何より徳川家康が取った政策がそこにあったからであります。またそういう時代の来ことをあの社会情勢の中、予想したこと自体驚くべきことです。家康が愛好した書物は「貞観政要」であったと言われていています。この「貞観政要」とは西暦600年代の中国、唐時代に、真に民衆のための政治を行った太宗皇帝の政治に関することを問答形式にて書いてあるものです。この唐の時代は道徳的文化国家といわれ約300年間続いたことは皆様もご存知の通りです。家康は1600年2月（関ヶ原の戦いの始まる半年前にあたりますが）この「貞観政要」を木版により出版させ、広く一般にまで流布させました。このようなことはそれまでなかったでしょう。織田、豊臣の時代は武を競って天下を取ってきた時代でしたが、家康はこのとき既に戦乱が治まって平和な時代が来ることを予想し、その時は「学術」を盛んにすることを何よりも政治に必要なだとしました。大串



# ちょっと教えて



## 議員を先生と呼ぶのはもう止めよう

第二回定例会中に開かれた議員運営委員会において議員バッチの着用義務の廃止と議員を先生と呼ぶのを廃止することが決められました。

これは平成14年7月に、「議会活動条件整備等検討会」を設置し、議会活動全般にわたる見直しを進めていますが、今回の議員バッチや先生と呼ばない件についてもこの「検討会」にて検討がなされ今回の実現となったものです。

## より開かれた区議会を目指して

～ 以下は区議会ホームページより引用しました  
区議会では、開かれた区議会を目指し、これまでも、公開性や透明性の高い議会運営に努めてきました。この間、「千代田区議会情報公開条例」や「千代田区議会政務調査研究費の交付に関する条例」を議会独自で制定するとともに、平成14年第3回定例区議会からは、本会議における議員の賛否を明らかにし、より公開性を高め、議員の政治的責任を明確にするため、他の地方議会に先駆けて「投票システム」を導入しました。

区議会は、現在も議会活動の公開性と透明性をさらに高めるため、さまざまな検討を行っています。

千代田区議会は、これまで以上に公開性と透明性を高め、区民に親しまれるより開かれた区議会を目指し、改革・検討を推進していきます。



### 編集後記

今年も平和使節団がスタートします。私の同行する沖縄Gは高校生が団長を努め今月28日に出発します。報告会は8月12日、区役所にて行います。是非来て下さい。

今回取り上げました「生涯学習」については大

# お知らせ



## 第1回学び合い塾のご案内

参加申し込み受付中！

テーマ「介護保険の手引き」  
8月2日(土) 19時～20時半  
富士見区民館3F  
講師 千代田区介護保険課長  
参加費 無料 定員は20名  
申し込みは大串まで



第一回学び合い塾  
テーマ「生涯学習について」



第二回学び合い塾  
テーマ「まちづくりの方法」

第1回学び合い塾は「生涯学習について」行いました。特に千代田区の第二次生涯学習計画についてわかりやすく説明してくれました。参加者10名にて活発な意見交換もあり有意義な勉強会となりました。

第2回学び合い塾は「まちづくりの具体的な方法」について行われました。千代田区の歴史から話を進めていただき、参加者も身近な課題でもあり大変興味深く聴くことができました。

変多くの人にアドバイスをいただきました。本当にありがとうございました。これからもよろしくお願ひいたします。

URL <http://www5d.biglobe.ne.jp/~ogushi/>

千代田区議会議員 大串ひろやす

Tel/Fax 03-3221-1554